

# 令和7年度 第1回経営協議会 議事録

日 時：令和7年6月30日（月）10：30～11：55

出席者：坂口議長（理事長）、浅田委員（副理事長）、井上委員（専務理事）、森委員（理事）、  
金子委員、渋沢委員、池田委員、橋本委員（副学長）、大塚委員（副学長）  
秋山監事、池田監事

場 所：長崎県立大学佐世保校第1会議室・第2会議室

## ○配付資料

【資料 1】第4期中期目標期間（令和6事業年度）に係る業務の実績に関する報告書(案)

【資料2-1】令和6事業年度 財務諸表(案)の概要

【資料2-2】当期総利益について

【資料2-3】令和6事業年度 財務諸表(案)

【資料2-4】令和6事業年度 決算報告書(案)

【資料2-5】令和6事業年度 事業報告書(案)

【資料2-6】独立監査人及び監事監査報告書

【資料 3】長崎県公立大学法人各種料金徴収規程の改正について

【資料 4】長崎県公立大学法人経営戦略（案）について

【資料 5】長崎県立大学の現況について

参考資料：第4期中期目標期間（令和6事業年度）に係る業務の実績に関する報告書(案)（資料編）

## ○議 事

### 【審議事項】

- (1) 第4期中期目標期間（令和6事業年度）に係る業務の実績に関する報告書（案）について
- (2) 令和6事業年度決算（案）について
- (3) 長崎県公立大学法人各種料金徴収規程の改正について
- (4) 長崎県公立大学法人経営戦略（案）について

### 【報告事項】

- (1) 長崎県立大学の現況について

【審議事項（１）】第４期中期目標期間（令和６事業年度）に係る業務の実績に関する報告書（案）について

事務局より資料１に基づき説明を行い、案のとおり了承された。

第４期中期目標期間（令和６事業年度）に係る業務の実績に関する報告書については、本案により、長崎県公立大学法人評価委員会に提出することとする。

（主な質疑等）

委員）県内就職率や卒業要件などを思い切って見直してやってみようというチャレンジはとてもすばらしいと思う。

委員）県立大学という社会的使命がどこにあるのかという原点を絶えず見ながら、県民の要望に沿った教育が求められている。長崎県の産業構造そのものも改善していかないといけない。産学官で地域社会の発展の一翼を担っていただきたい。

委員）県内就職率４４％の取り下げはかなり画期的なこと。県外への流出は各自治体でも大きな問題となっている。高校から大学へ進学する時が大きなポイントと捉えている。高校生の探究学習で地元企業を知る取り組みをやっている自治体もある。しまなびなどは、大学低学年に向けた学習経験の蓄積というところにおいても非常に示唆が広がる取り組みになるかと思う。大学の早期段階での取り組みや、高校生の探究学習にどのように県内一体で取り組むかもポイントになると思う。

【審議事項（２）】令和６事業年度決算（案）について

事務局より資料２-１～資料２-６に基づき説明を行い、案のとおり承認された。

令和６事業年度の財務諸表等については、本案により、長崎県に提出することとする。

（主な質疑等）

委員）教員の公募においてローカル的なハンディキャップはあるのか。

法人）分野にもよるが、特に情報関係の分野では圧倒的に東京近郊の大学が強い。企業との連携がしやすいなど様々な事情がある。本学の教育研究環境をアピールし、優秀な人に来てもらえるよう努力している。

【審議事項（３）】長崎県公立大学法人各種料金徴収規程の改正について

事務局より資料３に基づき説明を行い、案のとおり承認された。

【審議事項（４）】長崎県公立大学法人経営戦略（案）について

理事長より資料4に基づき説明を行い、案のとおり承認された。また、長崎未来共創プロジェクト（仮称）に関する説明し、委員の方々に是非とも連携事業所に入って欲しいとの呼びかけを行った。

（主な質疑等）

委員）地元の産業界からしても地域の大学は知の拠点ということで、地域の産業の成長であるとか色々な面でご支援をいただきたい。しかしながら、マッチングする機会は今までそうはなかった。大学から連携の話を出していただければ、企業の課題などを相談しやすくなり成果が企業の成長につながる。それだけでなく、それに関わった学生が人財として地元の企業で活躍していく。そういう好循環を作っていくためにも、我々地元の経済界も全面的に応援していく。

委員）民間で言うところの中期経営計画の内容だと思う。いつから取り組んで、どういう形の時間軸で進めていくのかという大枠の設計があればよりわかりやすくなると感じた。

委員）県内就職率44%には違和感があった。長崎県に縛るのではなく、一回外を見て、戻ってきてくれる魅力ある長崎県でなければいけない。大学も企業も皆さんに選んでもらえる強さと素晴らしさを持てるように頑張っていかないといけないと強く感じている。

【報告事項（1）】長崎県立大学の現況について

事務局より資料5に基づき、本学の職員・学生数、就職状況、県内就職率等の現況について、説明を行った。

以上